

# 大都市行財政制度に関する特別委員会記録

- |            |                             |
|------------|-----------------------------|
| 1. 会議の日時   | 令和8年7月14日（火）午前10時0分～午前10時7分 |
| 2. 会議の場所   | 第2委員会室                      |
| 3. 会議の議事   | 下記のとおり                      |
| 4. 出席委員の氏名 | 下記のとおり                      |

## 協議事項

### 1. 委員会運営について

（行財政局）

#### 1. 報告 令和7年度要望活動状況について

## 出席委員（欠は欠席委員）

委員長 平 野 達 司

副委員長 のまち 圭 一

理 事 植 中 雅 子

委 員 萩 原 泰 三

伊 藤 めぐみ

松本 しゅうじ

細 谷 典 功

さとう まちこ

岡 田 ゆうじ

味口 としゆき

黒 田 武 志

高 瀬 勝 也

や の こうじ

村 上 立 真

森 本 真

## 議 事

（午前10時0分開会）

○委員長（平野達司） おはようございます。ただいまから、大都市行財政制度に関する特別委員会を開会いたします。

本日は、委員会運営についての協議及び昨年度の要望活動の状況について、当局から報告を聴取するためにお集まりいただいた次第でございます。

最初に、自由民主党さん、公明党さん、日本維新の会さん、こうべ未来さん、新しい自民党さんから本日の委員会の模様を写真撮影したい旨の申出がありますので、許可したいと存じますが、御異議ございませんでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○委員長（平野達司） それでは、許可することといたします。

委員の皆様の座席につきましては、正副委員長で相談の結果、お手元に配付しております定席表のとおりにいたしましたので、御了承お願いいたします。

○委員長（平野達司） それでは、協議事項によりまして、委員会運営についてであります。本件につきまして、当委員会の理事会で協議しました結果、お手元に配付しております令和8年度大都市行財政制度に関する特別委員会の活動予定（案）のとおりに決定いたしました。

今年度の活動予定につきましては、本日この後、昨年度に行いました要望活動の状況について、当局から報告を聴取いたします。

10月上旬には、指定都市の税財政関係特別委員長会議がウェブ会議で開催される予定でございます。

なお、指定都市の税財政関係特別委員長会議には、当委員会の委員長が出席することとしたいと存じますので、よろしくお願いいたします。

また、10月上旬から下旬には、理事会及び委員会を開催し、令和9年度の要望事項について協議いたします。

その後、11月上旬から12月上旬にかけて、党派別の要望運動を行う予定でございます。

なお、党派別の要望運動につきましては、各党派1名から2名程度で、出席者は党派内で調整をお願いしたいと存じます。

次に、12月中旬から下旬に開催予定をしております委員会において、大都市制度に係る動向につきまして、当局から報告を聴取し、これに関して、参考人を招致し、意見を聴取したいというふうに思いますので、よろしくお願いいたします。

その後、12月中旬から1月下旬に行財政制度の現状等を調査するために行政調査を実施したいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

その後、2月中旬に委員会を開催し、要望に対する措置状況について協議し、3月に理事会及び委員会を開催し、今年度の活動状況の報告について協議いたします。

なお、ただいま御説明いたしました予定以外にも必要に応じて委員会を開催したいと思っておりますので、お含みおきをお願いいたします。

以上の方針を基本として本委員会を運営してまいりたいと存じますが、御意見はございませんでしょうか。

（なし）

○委員長（平野達司） それでは、さよう決定いたしました。

それでは、ただいま決定いただきました方針を基本として本委員会の運営をしてまいりたいと存じますので、委員皆様の御協力のほどよろしくお願いいたします。

（行財政局）

○委員長（平野達司） それでは、これより行財政局の審査を行います。

これより、報告事項について、当局の報告を求めます。

局長、着席されたままで結構でございます。

○正木行財政局長 ありがとうございます。行財政局長の正木でございます。恐れ入りますが、着座にて御説明させていただきます。

それでは、令和7年度に実施した要望活動の状況につきまして御報告申し上げます。

なお、今年度実施予定の要望分は、現在、指定都市市長会において取りまとめ中でございますので、本日は、昨年度分の要望書に沿って御説明申し上げます。

それでは、令和8年度要望——令和7年度実施分ですけれども——に対する主な措置状況につきまして御説明申し上げます。

委員会資料の1ページを御覧ください。

要望項目の1 地方交付税の必要額の確保等では、（1）一般財源総額の確保につきまして、令和8年度地方財政計画において、地方交付税等の一般財源総額は、交付団体ベースで前年度を3.7兆円上回る67.5兆円が確保されました。また、地方交付税総額が、前年度を1.2兆円上回る20.2兆円確保されるとともに、赤字地方債である臨時財政対策債は、令和7年度に引き続き新規発行額がゼロになりました。加えて、暫定税率、環境性能割廃止に伴う減収について、地方特例交付金にて全額補填されることとなりました。

次に、（2）いわゆる教育無償化への対応につきまして、いわゆる教育無償化に係る地方負担0.4兆円について、地方財政計画の歳出に全額計上し、一般財源総額が増額確保されました。

要望項目の2 地方債制度の充実では、（1）緊急防災・減災事業費、緊急自然災害防止対策事業費、脱炭素化推進事業費の対象事業を拡充した上で、事業期間が令和12年度まで延長されました。

2ページを御覧ください。

主な要望活動の経過につきまして、御説明申し上げます。

大都市財政の実態に即応する財源の拡充についての要望につきましては、中長期的な観点から、税財政制度に関する指定都市共通の要望事項を取りまとめたもので、税制調査会の動向や国の予算編成作業に合わせ、昨年は10月、11月に、幹事市の市長、議長により、総務省等へ、また、担当市の税財政関係特別委員会の先生方により、各党へ要望活動を行っていただいております。

なお、本委員会の先生方におかれましては、現在取りまとめ中である今年度の要望書を踏まえ、昨年同様、秋頃に予定されております要望活動におきまして、党派別の要望活動を初め、様々な場面で御支援・御協力をいただきたいと思いますので、よろしくお願い申し上げます。

以上、令和7年度に実施した要望活動の状況につきまして御報告申し上げます。何とぞよろしくお願い申し上げます。

○委員長（平野達司） 当局の報告は終わりました。

それでは、これより質疑を行います。

なお、委員会運営の効率化のため、当局におかれましては簡明な答弁を努めるようお願い申し上げます。

また、委員の皆様におかれましては、質疑の要点をおまとめの上、簡明をお願いをいたします。それでは、ただいまの報告について御質疑はございませんでしょうか。

（なし）

○委員長（平野達司） それでは、次に、この際、大都市行財政制度に関して、当局の事務事業について御質疑はございませんか。

（なし）

○委員長（平野達司） それでは、御質疑がなければ、本日の審査はこの程度にとどめたいと存じます。

当局、どうも御苦労さまでございました。

○委員長（平野達司） 本日御協議いただく事項は以上であります。

本日の委員会はこれをもって閉会いたします。

（午前10時7分閉会）